

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腎硬化症におけるネフロン・ポドサイト指標と臨床病理学的因子との関連		
1. 研究の目的と方法	本研究では、東京慈恵会医科大学附属病院、第三病院、柏病院で下記の期間に腎生検を施行し腎硬化症と診断された患者さんを対象とし、糸球体濾過装置であるネフロンの数や大きさ、糸球体血管を覆うポドサイトという上皮細胞の数や大きさを推算します。本研究で得られたネフロンやポドサイトの数や大きさ指標と患者さんの特徴(臨床病理学的因子)との関連性や腎生検後にどのような経過を辿ったのか(腎予後)との関係性を明らかにすることで、ネフロンやポドサイトの数や大きさをすることで疾患の重症度・活動性、治療反応性、腎予後予測などの向上に繋げることができないかを検討することが目的です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年9月30日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院、第三病院、柏病院で2008年1月1日から2024年12月31日までの期間に腎生検を施行し腎硬化症と診断された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	腎生検により採取した腎組織検体	
	(2) 試料の取得の方法	通常診療として採取し余剰検体として保存された腎組織検体	
	(3) 情報の種類	基本情報(年齢、性別、身長、体重、血圧値、降圧薬内服など)、血液尿検査、画像検査、腎生検所見	
	(4) 情報の取得の方法	診療録および腎生検標本からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学内科学講座腎臓・高血圧内科
		氏名	坪井 伸夫
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年10月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 腎臓・高血圧内科 研究責任者： (附属病院) 准教授 坪井 伸夫 (つぼいのぶお) 電話番号：03-3433-1111(代表) (内線 3232) 窓口担当者： (第三病院) 准教授 平野 景太 (ひらのけいた) 電話番号：03-3480-1151(代表) (柏病院) 助教 春原 浩太郎 (はるはらこうたろう) 電話番号：04-7164-1111(代表) 対応時間：平日 9:00 ~ 17:00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。